

# 若手社員の1日



■下水道維持管理のフロア  
下水道は、私たち個人の生活から経済活動まで欠かすことのできない重要な公共インフラだ。管清工業は、下水道をはじめとする管(パイプ)専門の清掃・調査・補修といった維持管理業務を手掛けている。創業から60年以上にわたる国内のインフラを支え続けてきた同業種の中では、随一の規模と歴史を誇る企業だ。

入社2年目の高倉さんは排水事業部に所属し、主に大阪府内に所在する民間のビル管理会社等を顧客に、顧客から建物内の配管の詰まりがあった際に現場に向かい、作業を行う日程や清掃方法等の提案営業をはじめ、清掃作業を担当する管清工業の作業課や直属の協力企業との調整といった業務を担当している。

就職活動では「日々の生活を支える仕事したい」との思いを軸に、建設業を中心に交通・航空といった業界も視野に入れていた中で、下水道という目に見えないインフラが社会に一番貢献できると感じた。おさまからの質問に「一人での営業先訪問にもよく慣れてきた」と話す。入社後最初の数ヶ月は先輩社員に同行しての営業回りが多かったが、半年前に先輩社員から引き継ぎ形で担当企業を受け持つようになり、現在は1日に4件ほどの営業先訪問をこなす。「一人での営業先訪問にもよく慣れてきた」と話す。入社後最初の数ヶ月は先輩社員に同行しての営業回りが多かったが、半年前に先輩社員から引き継ぎ形で担当企業を受け持つようになり、現在は1日に4件ほどの営業先訪問をこなす。



■入社動機  
大学時代は養魚師サケクルに入り、海産物に魅せられていたという入社2年目の松田さん。研究室では海産物から成分を抽出し、水道水の浄水処理工程などで用いられる「凝集剤」をつくる研究をしていたという。目の前で水が浄化される様子をみるにつれ、次第に興味は、水処理にシフト。就職活動は、とりわけ人の生活を支える水道業界をメインに取り組んだ。

水道機工を選んだ決め手は、インターンシップや先輩社員との交流から感じた圧倒的な一人称、社風の良さや裁量権の大きさ。どんな質問にも誠実に答えて、自分の興味を持って聞いてくれる様子に好印象を持った。「責任感の持てる仕事を一人ひとりに任せてもらえる」という点も、高倉さんにとって重要なポイントで、処理作業を聞いて、モチベーションを上げていくことで、処理作業

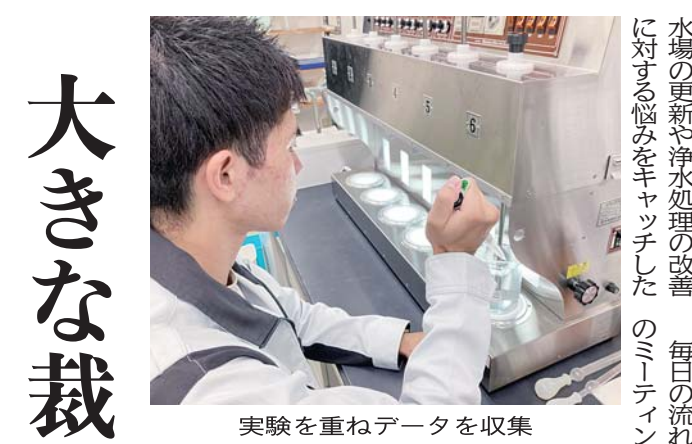
■現場課題解決に貢献  
水道機工は浄水場など水処理プラントに導入される設備の設計から、施工、運転、維持管理まで取り扱う「水処理総合エンジニアリング」。

入社から2年間は開発担当。今年度からは同じ部署内で水質担当の配属。基本的にはどちらでも対応可能だが、水質担当は、技術面からサポートする仕事だ。

開発部門では大学時代に先輩社員との交流から感じた圧倒的な一人称、社風の良さや裁量権の大きさ。どんな質問にも誠実に答えて、自分の興味を持って聞いてくれる様子に好印象を持った。「責任感の持てる仕事を一人ひとりに任せてもらえる」という点も、高倉さんにとって重要なポイントで、処理作業を聞いて、モチベーションを上げていくことで、処理作業

## 水道機工

水処理事業本部 プロダクトエンジニアリングセンター 水質課 主任 松田 溪登さん



実験を重ねデータを集める



バードウォッチングでは写真撮影も楽しむ

1日のスケジュール

9:00	出社 定例ミーティング
10:00	実験室で処理実験の準備
12:00	昼休み
13:00	実験
15:00	報告書作成
17:30	退社

### 大きな裁量の中で課題解決に貢献

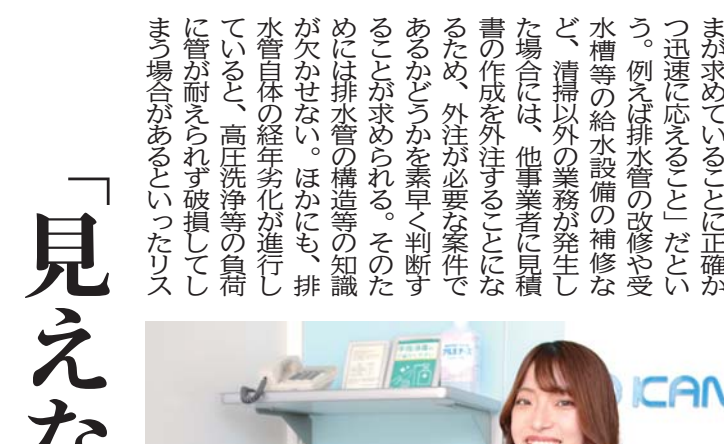
### 全国のよりよい水処理をサポート

改善できる可能性があり、また、革新的な情報等から効果的な水質改善策を探る。開発経験は、昨年度、全国から水質改善が集まる日本水道協会研究発表会で代表して発表。水道事業体からの問い合わせが、上司や先輩社員に頼りながらの発表準備には苦しみながらも、松田さん自身も、水質改善の現場で、水質基準の超過を防ぐといった個別具体的な課題を解決すること、それが現在の仕事は、営業担当が全国をまわり、既着した。毎日の流れとして、チームのミーティングで進捗状況や、有給を

■歴史とかが育む  
改めて社風を問うと、創業100年目を迎える歴史の深さと成長できる環境。開発担当時代に触れた膨大な数の研究データの蓄積があり、助け合う社風がある中で責任感を持って仕事をしたい。歴史を重んじ、人に恵まれ助け合う水機工から、全国の現場への新たな解が生み出されている。

## 管清工業

大阪支店 排水事業部 営業課 高倉 涼杏さん



生活の維持に不可欠な仕事

■正確な知識で信頼を築く  
仕事で大切なことは「お客様に正確な知識を伝えること」だ。例えば排水管の改修や受水槽等の給水設備の補修など、清掃以外の業務が発生した場合、他事業所や自治体の関係者から問い合わせが来ることもある。外注が必要な案件であるかどうかを素早く判断することが求められる。そのためには排水管の構造等の知識が欠かせない。ほかにも、排水管自体の経年劣化が進んでいると、高圧洗浄等の負担に管が耐えられず破損してしまう場合があるというリスク

### 快適な生活を支える影の仕事

「見えにくい」インフラに向き合う

■能登半島地震で決意新たに  
就職活動中から人の生活を支える仕事を志望していた高倉さんだが、「1つの分野にこだわる」ではなく、さまざまな分野を受け取れるのがいいという生活基盤を支える誇りを胸に、今日も仕事に励む。

1日のスケジュール

8:30	始業 朝礼 メールのチェック・返信
9:00	営業訪問
12:00	昼休み
13:00	引き続き営業訪問 1日で3~4件の客先訪問
16:00	帰社 見積作成・事務処理
17:30	終業

## 水処理にまつわるエンジニアリングを知る オンライン1DAY仕事体験

【開発・設計・施工管理 1day 仕事体験】  
浄水施設ができるまでの一連の流れを1dayでぎゅっと凝縮体験！  
水処理プラントの仕事内容や会社の雰囲気を知ることができます。  
若手社員が多数参加し、皆さんに直接フィードバックをしていきます。  
座談会も用意しているので、気になることを何でも聞いてみてくださいね！

▼日程・詳細はこちらから▼

マイナビ 2026    リクナビ 2026

**Suido Kiko**  
〒156-0054 東京都世田谷区桜丘5-48-16  
TEL. 03-3426-2131 FAX. 03-3427-3388  
http://www.suiko.jp

（事業内容）  
○水道事業…創業以来、100年という長きにわたって培ってきた豊富な経験と独自の技術を駆使して安全な水の人々へ提供します。  
○下水・資源環境事業…処理水の再利用、汚泥からのエネルギーや資源の回収を通じ、循環型社会構築に貢献しています。  
○産業用水・廃水事業…産業分野の水に関する多様なニーズに対し、個別に検討し、提案します。  
○マテリアル事業…水処理で使用される薬品、建設現場から出る排水の処理剤や処理システム等水と関わる新しい分野に進出しています。